



SNSで旬な情報を
投稿しています



J.A しまねびより



2026

9

September
Vol.126

みーつけたしまねの
ファーマーズ

Shimane farmers

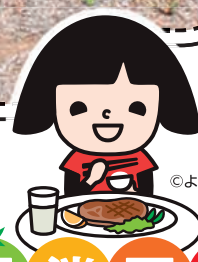
松尾 伸之さん

尾原 巧さん

隠岐地区本部



特集 J.A しまね 総合ポイント 「おさいふカード」 活用方法



来月の
外勤日は 10月14日(水)～16日(金)

J.A しまね 出雲地区本部版



しまねの
ファーマーズ
Shimane Farmers
みーつけた

育。4町村
和牛を飼
超える黒毛
250頭を
放牧場で
敷地と公共
す。自社の
岬地区で
すい環境の
が過ごしや
かで牛たち
形がなだら
るのは、地
牧場があ



広い放牧場で伸びのびと過ごす牛たち

**島の豊かな環境×ICTで
育てる黒毛和牛**
牛たちが海風に吹かれながら草地を歩き、
ゆったりと草を食む。隠岐諸島では、各所でそ
んな風景が広がっています。島後（隠岐の島町）
の株式会社だんだん牧場もそのひとつ。港湾工
事や建築などを担う株式会社金田建設が牧畜に
参入し、2010年に設立しました。

で年3回開
催される市
場に安定
的に牛を
送り出し、
2025年
は186頭
を出荷しま
した。
母牛のお
産は季節を
問わず、受
精から分娩
まで適切に
管理されてい
ます。妊娠した母牛は広い放牧場
に放たれ、ストレスの少ない環境でのびのびと
過ごします。出産が近くなると分娩用牛舎に戻
し、センサーで24時間体温を測定。分娩が始ま
ると社員それぞれのスマートフォンに通知が入
ります。牛舎に設置されたカメラの映像を見る
こともできます。難産になった時は、夜中でも
社員の誰かが駆けつけています。



牧場の取組みについて話す松尾常務

株式会社だんだん牧場
常務取締役 **松尾 伸之さん**
尾原 巧さん
今月は隠岐地区本部。隠岐の島町で黒毛和牛を飼育する株式会
社だんだん牧場の松尾伸之さん、尾原巧さんにお話を伺いました。



畜産を通じた地域貢献で 島を守る

同牧場は地域のための活動にも取り組んでいます。隠岐は本土の中山間地と同様に担い手不足で耕作放棄地が増加していますが、そこへ同牧場が手を入れ、牧草用の畑として維持しているのです。町の農業公社から斡旋されるほか、島内の農家から直接依頼があることも。松尾常務は「同じ隠岐に住み農業に携わる仲間なので、助け合い」を大切にしています」と話します。畜産を通じて、島内の農地や景観の維持に貢献しています。



哺乳瓶からミルクを飲む仔牛

若者が目標を持って 成長できる環境

現在の従業員は7人。ベテラン社員や島出身の若者たちが生き生きと働いています。生き物が相手の仕事ですが、シフト制のため休暇が取りやすい環境です。

従業員の尾原巧さんはUターン入社。生まれ故郷の島後を離れ、10年以上本土で飲食業に従事していましたが、転職を考えていたときに見つけたのが同牧場の求人でした。「未経験でも育ててもらえる環境だと聞いたので、飛び込んでみました」と尾原さん。牛舎の掃除や餌やり、仔牛の世話、出産の手伝いなどを実地で覚え、5年目を迎えました。「仕事の流れだけでなく、牛の行動や顔色の変化もなんとなく分かるようになってきた。重

いものを運ぶ作業が多いので、体も鍛えられましたね」と笑顔を見せます。

現在は仔牛の人口哺乳を担当。母牛の乳の出が悪かつ



仔牛とスキンシップを図る尾原さん

たり、育児放棄されたりした仔牛たちを、離乳する生後3か月ごろまでお世話しています。尾原さんは「夏が特に大変で、脱水症状を起こさないようにしっかりとミルクを飲ませ、体調の変化がないか見ています。目標はベテランの先輩のように仔牛の管理を一貫してできるようになること。成長に合わせた餌の配合や、環境整備をしつかり身につけたいです」と意気込みを語ります。

大きなステップとして目指しているのが、家畜人工授精師の資格の取得。将来的には認定のために農林大学校で専門の講義を受ける予定です。松尾常務は「目に見えて成長し、新人の指導など、任せられることが増えて頼もしいです。目標を持ち続けて頑張ってほしいですね」と誇らしげに話していました。



担当業務について笑顔で語る尾原さん

「おさいふカード」活用方法

貯める



JAしまねの店舗やJAグリーンセンター、
産直店舗やラピタでのお買い物や健診などでも！

- ラピタ、産直店舗でお買物 3万円／月の利用で……**150ポイント**（150ポイント）
さらにEdyで支払うと…**150ポイント**が追加（150ポイント）
- 資材専用店舗でお買物 2千円／月の利用で…… **20ポイント**（10ポイント）
- JA-S Sで給油 6千円／月の利用で…… **10ポイント**（5ポイント）

（注）JA-S Sでは事前に「おさいふカード」を給油カードに紐付ける手続きが必要です。くわしくはJA-S Sまたは、支店窓口へお問い合わせください。

県内Aコープ店でも

お買物で『おさいふカード』を提示すると
ご利用200円（税抜）につき
1ポイントのAコープポイントが！



『おさいふカード』のポイントに
自動的に移行されます

JA島根厚生連の健診でも

農業者・女性部健診
…1回70ポイント（70ポイント）
担い手ドック…1回120ポイント（120ポイント）

ジュンテンドーでも

年間購入金額 **10,000円（税抜）**につき**30ポイント**（15ポイント）
※おさいふカードといきいきカードの連携登録が必要です。



給与振込も住宅ローンも貯金もJAで！

『おさいふカード』を提示しなくても自動的にポイントが貯まります。

- 給与振込の指定口座……………年間 **50ポイント**（25ポイント）
- 年金受給の指定口座……………年間 **50ポイント**（25ポイント）
- 投資信託（残高100万円の場合）……………年間 **50ポイント**（25ポイント）
- 定期貯金（残高200万円の場合）……………年間**100ポイント**（50ポイント）
- 住宅ローン（残高1,000万円の場合）……………年間**800ポイント**（0ポイント）

※（ ）内のポイントはJAしまね組合員以外の方のポイント数です。

詳しくは
こちらから



使う



『おさいふカード』でお買物！

貯まったポイントがお買物代金として1ポイント1円で使えます。

〈例〉買物代金／1,200円⇒1,000円を現金で、200円をポイントで支払う。



グリーンセンター、
JAグリーン、産直店舗



ポイント支払い
できる店舗一覧
はこちら



ラピタ、Aコープ



お買物券が使える
店舗一覧はこちら



JA-S S



ポイントをお買物券に交換！

JA店舗やAコープ各店に設置
してある発券機から会員様の
簡単な操作で500円券、または
1,000円券に交換できます。



農機／自動車センター



ポイントでJAしまねの特産品がもらえるよ！

「交換商品カタログ」の中からお希望の商品をポイントと交換できます。

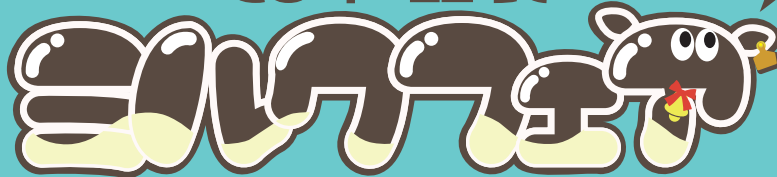
（商品の交換方法）支店窓口またはラピタ各店舗の他に、
JAしまねHPからお申込みできます。



「おさいふカード」
交換カタログ
はこちら

しまね酪農

2026



SHIMANE DAIRY & MILK FAIR 2026

キッチンカーや
飲食テントも
やってくる!

しまね酪農ミルクフェア2026

日時

10月10日 土 10:00~15:00

荒天の場合は
中止となります

場所

島根中央家畜市場
松江市宍道町白石1720

入場無料

ザ・ベスト・オブ・ホルスタイン

投票時間
12:00~13:30
抽選会
14:00~

エントリーした6頭のホルスタインの中から
1位に選ばれるのはどの子だ!?
専門家が選ぶ「ザ・ベスト・オブ・ホルスタイン」
を予想して、その場で豪華乳製品詰め合せなどが
当たる抽選会に参加しよう!!

※抽選券は会場入り口で先着順にお配りいたします
※抽選会に参加した人のみ ※賞品は後日発送されます

体験スタンプラリー

体験コーナーでスタンプを集めてプレゼントと交換しよう

酪農家を探せ!!

会場内にいる酪農家を見つけてお話を聞くと特別なシールがもらえるよ

堆肥配布

配布時間 ◆11:00~12:00
先着300名

乳業マルシェ

県内3社・県外2社の
乳業メーカーが勢ぞろい!

各社自慢の牛乳・乳製品を販売

クボタ牛乳 島根中酪 木次乳業
大山乳業 チチヤス

牛乳を

もっと知りたくなる
コンテンツがいっぱい

お絵描き広場

牧草ロールに
お絵描きしよう!

デジタル酪農体験

獣医師体験

骨密度測定

乳しぼり体験

他にも色々

カルピス®牛乳割試飲コーナー

1回目 ◆10:00~
2回目 ◆13:00~

各回先着
250名様

カルピス

酪農・畜産物試食

しまねの「おいしい」
酪農・畜産物を食べよう

ヨーグルト

ミルクコロッケ

焼肉

※なくなり次第終了となります。
※品切れの際はご容赦ください
※ミルクコロッケは整理券を配布します(お一人様1枚)
※整理券の配布時間は特設サイトでお知らせします。

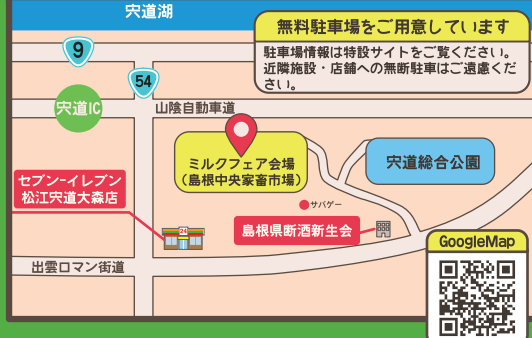
親子でバター作り体験

各回
先着20組

1回目 ◆ 10:30~
2回目 ◆ 11:30~
3回目 ◆ 12:30~

※各回30分前に先着20組さまに整理券を配布します。

島根中央家畜市場



※スケジュール・イベント内容は都合により変更になる場合がございます。※販売・景品等の商品はなくなり次第終了となります。※写真、イラストはイメージです。

主催：島根県牛乳消費拡大運動実行委員会

共催：中国生乳販売農業協同組合連合会、全国農業協同組合連合会、島根県馬事畜産振興協議会
全国ホルスタイン改良協議会、(一社)中央酪農会議、(一社)Jミルク

協力：島根トヨペット株式会社

5

イベントに関するお問合せ 島根県農業協同組合 | Tel. 0853-25-8592 | 月~金 10:00~16:00

イベント情報は特設サイトからチェック!

特設サイト



整理券配布情報や、無料
駐車場などのイベント情
報を随時更新します。





「香り高くフレッシュ」 島根ワイナリーの新酒ヌーボー発売

株式会社島根ワイナリーが、島根県産ブドウ「デラウェア」を使ったワイン「ヌーボーデラウェア2026」の販売を始めました。

濃縮感のある良質な「デラウェア」を原料に、味わいもフレッシュで例年以上に香り高いフルーティーなワインに仕上がっています。

販売するのはアルコール分10%の「やや甘口」と同12%の「辛口」の2種類。750ミリリットルに加え、顧客からの要望で、昨年から360ミリリットルのハーフボトルも販売しています。

今年は創立40周年を迎え、ラベルを刷新。ブドウの弾けるような香りと風味が溢れ出すようなイメージの、さわやかでフレッシュなラベルとなっています。

8月6日には同社の上野祐司社長らが松江市の県庁を訪れ、石原恵利子副知事にワインの出来栄などを報告しました。上野社長は「今年も良質なブドウを受け入れることができ、フレッシュ＆フルーティーなワインに仕上がった。ぜひ、皆様に飲んでいただきたい」とPRしました。



石原副知事（左）へ本年産ワインを贈呈する上野社長



創立40周年でラベルを刷新



昭和時代の農家と牛の映像記録 しまね映画祭で上映

しまね映画祭実行委員会が毎年秋に開催する「しまね映画祭」で、「中国山地 牛と人風土記」（青原さとし監督）が上映されます。昭和30年代まで各地で開かれていた「牛市」を取り上げたドキュメンタリー映画で、邑南町を中心に中国地方の各地を取材して制作されました。農業近代化以前の農家と牛の関わり方を知ることができる貴重な映像記録となっていますので、この機会に足を運んでみてはいかがでしょうか。

この映画祭は、映画館のない地域の方にも大画面で映画を楽しんでもらいたいと、平成4年に始まりました。今回のテーマは「環境・地域」。テーマにそって選出された映画が、10月から12月にかけて県内各地で上映されます。なお、同作品の上映予定は以下の通りです。



上映日	曜日	開始①	開始②	会場名
10月4日	日	9:30	—	石央文化ホール
10月17日	土	17:00	—	雲南市 一宮交流センター
10月24日	土	9:30	—	江津市総合市民センター
10月31日	土	10:00	—	安来市総合文化ホール アルテピア
11月15日	日	10:00	—	大田市民会館
11月22日	日	9:30	14:00	悠邑ふるさと会館
12月5日	土	13:30	—	横田コミュニティセンター

入場料金や映画の内容について詳しくは

しまね映画祭



ディスクロージャー誌掲載のお知らせ

J Aしまねは、情報開示を通じて経営の透明性を高めるとともに、当J Aに対するご理解を一層深めていただくために、主な事業の内容や組織概要、経営の内容について、利用者の皆さまのためにわかりやすくまとめたディスクロージャー誌2026を作成いたしました。

本誌につきましては、J Aしまねホームページに掲載しておりますので、皆さまが当J Aの事業をさらにご利用いただくための一助として、ぜひご一読いただきますようお願い申し上げます。

ディスクロージャー誌はこちらから



『家の光三誌』、家の光家計簿に関するお知らせ

『家の光三誌』のご案内

『家の光』では、「食と農」「暮らし」「協同」「家族」という4つの柱をたいせつにし、J A組合員をはじめ地域の人々の暮らしに役立つ情報を掲載しています。この機会にぜひ購読ください。

お得な年間購読(前納)をお勧めしています。

	定価(税込)	年間購読【前納】 価格(税込)
家の光	900円	9,900円
地上	750円	8,250円
ちゃぐりん	600円	6,600円
やさい畑	1,100円	—



定価税込
660円

昨年度より、家の光家計簿は増刊号として販売しております。『家の光』12月号の別冊付録としては付きませんのでご了承ください。

購読のお申込みはお近くのJA各支店までお問い合わせください。

預けて安心！自筆証書遺言書保管制度

「安心」 紛失・改ざん・方式不備の防止

「簡単・安価」 保管申請手数料3,900円
家庭裁判所の検認不要

「親切」 遺言書の存在を相続人等にお知らせ

遺言は、相続をめぐる紛争を防止するために有用な手段です。自筆証書遺言書保管制度は、自筆で作成された遺言書を法務局で保管する制度です。

「終活」が浸透しつつありますが、ご自身の財産をご家族や大切な方へ確実に託す方法の一つとして、是非、この制度をご利用ください。



あなたの大切な
遺言書を守ります

遺言書ほかんガルー

【お問合せ先】

松江地方方法務局供託課 0852-32-4240
相談・保管申請には予約が必要です。

詳しくはこちら→

松江地方方法務局 遺言

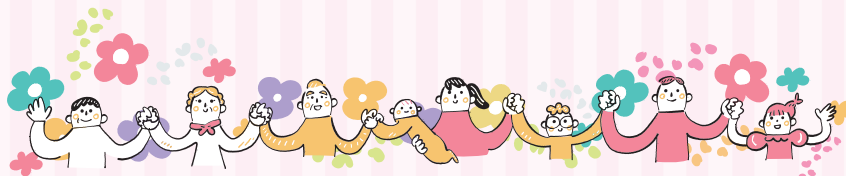
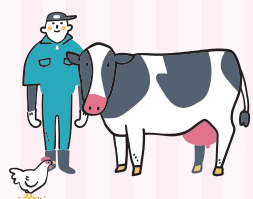


相続のご相談は…

お近くのJA支店窓口までお問い合わせください。

※ご相談の際は、事前にお電話をいただきますようお願いいたします。

※ご相談内容により、専門部署と連携し対応させていただきます。



「元気な地域」を女性部の力で!

くにびき女性部

JAしまねくにびき女性部では、仲間づくりや食・農・地域の活性化を目的とし、魅力的な女性部活動を展開するために、「文化歴史・趣味」「営農加工」「健康」の3グループで「目的別グループ活動」を実施しています。

昨年度は「歴史を学ぼう～講話『小泉八雲とセツ』」や「環境問題『ごみ処理』を学ぼう～ごみ処理施設見学」で身近な文化・歴史や社会について触れ、「バランス御膳で始めるフレイル予防」講座では日々の食事から始めるフレイル予防を学びました。また、「笑顔で心も身体も健康に」講座で心身をほぐし、「こんにやく作り」「みそ作り」のような食と農に関わることなど、充実した活動を行うことができました。

今年度も、メンバーが想いをひとつにし、「あい♡」をこめて元気な地域をつくりあげることを目指し活動を行います。

JA女性組織3カ年計画

「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践2年目です。

「助けあい」「学びあい」「育てあい」

の3つの重点テーマを掲げ活動します。



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

JAしまね出雲青年連盟(出雲支部)

JAしまね出雲青年連盟は、盟友が116名で、河原剛委員長のもと、出雲市管内の4支部(出雲、平田、大社、佐田)で活動しています。

その中で旧出雲市を活動拠点としているJAしまね出雲青年連盟出雲支部は、管内6つの支店支部39人で構成され、勝部勇亮支部長のもと活動しています。

活動のひとつである「チビッコあぐり体験教室」では、地域とのふれあいや子どもたちに農業を身近に感じてもらうと、地元の小学校5年生を対象とした稲作体験教室に毎年取り組んでいます。今年は5月26日に、児童約40人とともに田植えを行いました。これから植える品種や特徴、苗の植え方について説明した後、児童らは「ばばひき」でつけた跡を目印に植え付けていきました。最後には田植え機による田植えを見学してもらいました。9月下旬頃には稲刈り体験を行う予定です。

今後もこのような農業体験を通じて、地域・消費者の農業への理解醸成や青年連盟活動の活性化を図っていきます。

地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい



農薬使用者の皆さんへ

J Aしまね管内において、農薬の誤使用が確認されております。農薬の安全かつ適正な使用方法、使用中の事故防止、環境に配慮した農薬の使用等について、今一度確認し農薬を使用してください。

《重要》

○農薬を使用する時は必ず農薬ラベルを確認し、
適用範囲内で使用しましょう。



- ▶適用作物：記載以外の作物には使用できない
別名、グループ名の確認
- ▶使用時期：移植前、収穫○日前まで、など
- ▶使用回数：本剤の回数、有効成分毎の総使用回数（種苗期使用を含む）



(適用表イメージ)

●対象作物
使用できる作物名

●適用病害虫
防除できる病害虫、雑草名

●散布濃度・量
希釈倍数と散布量

【適用害虫と使い方】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10アール当り 散布液量	使用時期	総使用回数
○○○	アブラムシ類 ハダニ類	1,000倍 1,000~1,500倍	200~300ℓ	7日	3回

【使い方】 散布

⚠【効果薬害等の注意】

- 水産動植物に対して影響があるので注意する。
- 剤との10日以内の近接散布はしない。

⚠【安全使用上の注意】

- 蚕、ミツバチに対して影響があるので注意する。
- 散布の際は、農薬用マスク、手袋などを着用する。

●使用上の注意
薬害や魚毒性など

●使用時期
使用可能な収穫前日数
この例では
(7日前まで可能)

●総使用回数
同一成分を含む剤の総使用回数。
有効成分・作物毎に総使用回数が
決まっています。注意が必要です。

※農薬散布は、風が強い時を避け、風向きに注意し、飛散（ドリフト）を防止しましょう。

CHECK!

島根県では、「安全な島根の農林水産物を消費者に送り届ける」ことを目的に、美味しまねゴールド（県の定めたGAP＝農業生産工程管理）の認証取得を推進しております。
JAしまねも、引き続き美味しまね認証の取得を支援しております！！

理事会情報（8月24日開催）

- ①令和9年度 島根県農業政策及び予算に関する要望について（最終案）
- ②令和8年産島根米の諸条件の設定について
- ③令和8年産飼料用米の概算金単価の設定について
- ④令和8年産島根米の概算金単価の設定について
- ⑤令和8年産米穀に係る概算金支出枠について
- ⑥共済規程の一部変更について
- ⑦令和8年9月1日付 機構改革について
- ⑧営農経済担当参事の選任について
- ⑨職制規程の一部改正について
- ⑩子会社の定款変更および役職員の派遣等について
- ⑪大口貸出金の承認について①
- ⑫大口貸出金の承認について②
- ⑬組織的影響のある不備事項にかかる「リスク評価表」の改正について
- ⑭カスタマーハラスメント対策基本方針と対応要項の改正および対応マニュアルの制定について
- ⑮子会社の株式譲受について
- ⑯第5期総代を対象とした総代研修の実施について
- ⑰役員賠償責任保険への加入について

地区別組合員大会

JALまね 出雲地区本部

令和8年度地区別組合員大会



ご意見・ご質問にお答えします。

令和8年度の組合員大会を7月6日から8月6日にかけて14会場で開催し、875名の方にご参加いただきました。

組合員大会は、JAの事業概況を報告するとともに、組合員の皆様からのご意見・ご要望をお聞きし、今後の事業運営に活かすことを大きな目的として開催しています。

ご意見・ご要望としていただいた中から、一部についてご紹介いたします。

なお、その他のご意見等については、当地区本部ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

営農部門

Q 島根米について、販売の実情や流通在庫等の最新の流通状況を教えてください。

A 令和7年度産島根米の令和8年6月末集荷実績は30,556t（出荷契約対比95.0%、前年比105.6%）、販売実績は15,964t（集荷に対する販売進捗52.2%、前年比72.9%）となっています。需給の緩みから在庫量は昨年同時期に比べ約2倍となっており、販売は鈍化している状況ですが、取引先との販売契約は集荷数量に対し95.7%となっています。令和8年度産米の販売環境は厳しいことが想定されますが、事前契約について上積みできるように積極的に推進しています。

Q 生産資材費が高騰している。出雲市は肥料価格高騰支援を始めたが、JAも何か対策を実施するべきではないか。

A 出雲市肥料価格高騰対策支援金は、国からの地方交付金を財源としており、この活用方法についてJAから要望し支援制度が実施されました。JAとしては、行政と異なり新たな財源を確保することが難しいことから、業績還元を活用してグリーンセンター等での割引セールを実施し、生産資材費高騰への支援に努める考えです。

Q トキ放鳥について、出雲地区本部管内の取り組みとしてトキをイメージした農作物、例えばトキ米等の開発をしていないか。

ただきたい。

A 出雲市主催による「出雲市環境にやさしい農業研究会」が令和5年秋に発足し、JAも参画しています。そのなかで、トキの生育環境整備に向けた、有機農業技術体系の検討とトキをシンボルとするブランド化戦略に取り組んでいます。令和7年度は、有機米栽培実証試験を行い、トキをイメージしたシール、パッケージの精米を作成し、イベントを中心とした試験販売を行いました。現在、この研究会において出雲市独自の有機農業認証制度を検討中です。有機米栽培体系の確立とあわせ、商品開発を進めていきます。また、しまねびよりの8月号より、新連載として当分の間、「トキが舞う未来へ」と題し、行政と一緒になり、トキの生態等につきまして発信をしていきます。放鳥の実現には、行政や専門家だけでなく、農業者の皆様や地域住民の方々による温かい見守りが欠かせません。連載を通じて、皆様と一緒に、地域農業とトキの未来を考えていければと思います。

Q 1日農業バイトアプリ「デイワーク」について教えて欲しい。

A 「デイワーク」とは、生産者と働き手を一単位で結びつけ農業における労働力不足を解消する無料アプリです。令和8年度（7月末）の利用状況は、成立数503件、マッチング率約93%と高い実績を挙げています。働き手は農業に興味・関心のある方が多く、将来の担い手に繋がる可能性を秘めています。現在は、生産者から

の求人よりも求職者による利用が多い状況ですので、労働力不足でお困りの場合は是非ご活用ください。

Q 農機サポートに農機の修理を依頼しようとしたところ、営業時間外夜間であつたため、すぐに

対応してもらえなかった。緊急時には、生産者が安心して栽培を継続できるよう、営業時間外（夜間）であっても緊急対応が受けられる体制を整えてほしい。

A このたびは、ご不便とご心配をおかけしました。限られた体制の中で、全業務において営業時間外に対応することは致しかねるため、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。また、栽培や施設管理に大きな影響を及ぼすことから、緊急時に備えた体制整備を行っています。たとえば、加温機の故障については、以下の対応をさせていただいております。

○営業時間内のサービス対応に加え、年末年始の当番によるサービス対応
○シーズン中のトラブル予防のため、時期前の巡回点検整備
○生産者の皆さまが緊急時に対応できるよう、初期対応・メンテナンス講習会の開催

生活部門

Q 葬祭事業について。葬儀が重なって対応してもらえなかった。なんとか対応してもらえないか。また、会葬ハガキが何

年も同じデザインですが変更されてはどうでしょうか。

A 同様のご意見は他の地域からもいただいております。現在、一人の職員が一件の葬儀を最後まで担当する体制のため、葬儀が重なった場合には1～2日お待ちいただくことがあります。現在、職員の増員に努めており、対応体制の強化を進めています。葬儀をお断りすることはございませんので、ご理解いただきたいと思います。会葬ハガキについては今回いただいた意見を踏まえ、内部で検討・協議をさせていただきたいと思っています。

Q 昨今、新聞やニュースを聞くと、地震や火災などの情報が飛び込んできます。ラピタ本店は避難訓練を行っておられると聞きました。ラピタ他店舗も避難訓練をしていますでしょうか？

A ラピタでは、万が一の災害に備え、全店舗において年2回の避難訓練を実施しております。今後もお客様の安全確保を第一に、継続して防災体制の強化に努めてまいります。

自動車燃料部門

Q 給油所で携行缶への給油を依頼したら、対応できる時間になっていないのでできないと言われた。チラシ等で「営業時間のお知らせ」以外に、そういった細かい作業時間等の情報まで載せてほしい。

A セルフ給油所は少人数で時差出勤で営業しているため、現在携行缶への給油は人員体制が2名以上になる9：00～18：00の間とされています。オイル交換等の車両整備も人員が揃う9：00～18：00としておりますのでご理解ください。なお、ご指摘いただいたようにお客様への周知・案内が不十分でしたので、改めて店頭表示の工夫、チラシ等への掲載を見直します。

金融・共済部門

Q ここの2、3年の組合員大会にて支店統廃合の説明を受けているが、ATMの数も減ってきている。今後、ATMを再配置する考えはありますか？

A 現在、出雲地区本部管内には42台のATMを設置しており、今後の運営方針につきましては新たな体制のもと本店にて検討してまいります。現時点で直ちに廃止の予定があるATMはございません。

Q がん共済に入りたいが、約款には「症状によっては割増金で加入出来ることもある」と記載

A があります。例えば、どの程度なら入れるのか、割増金はどのくらいか。また、他の症状で割増金加入できる程度はどのようなものか。医師の証明等必要なものは何か教えてほしい。がん共済については、告知書扱いでのご加入のため、特別条件

特約付加（通常の共済掛金に所定の割増掛金を上乗せする等）によるご加入は出来ません。また、個別の症状や医師の証明書等については、即座に判断出来ない事もございます。ご加入を検討いただく際に、支店窓口にて担当者や病歴等ご相談をお願いいたします。

企画総務部門

Q 支店統廃合は経営効率化の面で必要性は理解するが、これまで支店が築いてきた地域とのつながりや信頼関係も大切にしたい。JAの財産は支店網、人材、組合員との信頼関係であり、JAならではの「地域に根差した強み」を生かす組織づくりを望みます。

A ご指摘のとおり、JAの最大の財産は組合員との信頼関係、人と人とのつながりにあると考えます。現在、本店を中心に「新たな運営体制」の構築について検討を進めており、限りある経営資源（ヒト・モノ・カネ）を有効に活用しながら、地域・組合員との関係強化の方法を検討してまいります。一方で、支店再編は苦渋の決断であり、人口減少や高齢化、マイナスイ金利、施設の高齢化や職員減少など大変厳しい環境のなか、将来にわたって農業振興や安定したJAサービスを提供していくためのものであります。組合員利用者の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。

JAしまね出雲ぶどう部会 神紅・シャインマスカットを贈呈

JAしまね出雲ぶどう部会は7月29日、JAしまね出雲地区本部の坂本満本部長、吾郷正人副本部長へ「神紅」と「シャインマスカット」を贈呈しました。当日は、片寄厚部会長ら部会役員が出雲地区本部を訪れ、出荷最盛期を迎えた今年産の生育状況、出荷・販売状況について報告しました。今年産の「神紅」は、着色期における昼夜の寒暖差や日照に恵まれたことで着色、糖度ともに優れた高品質な仕上がりとなっています。また、「シャインマスカット」についても、平年より早い梅雨明け以降の好天により糖度の上昇が順調に進み、前進出荷が続いています。「神紅」を試食した坂本本部長らは「甘みが強く、とてもおいしい」と感想を話し、今後の更なる販売拡大に期待を寄せました。



部会役員から坂本本部長、吾郷副本部長へ贈呈

令和8年産米検査始まる

JAしまね出雲地区本部は8月24日、岡田町の平田中央倉庫で令和8年産米の初検査を行いました。この日は、生産者6人から出荷された「コシヒカリ」7・6トン、「つきあかり」66トンの合計73・6トンを検査資格を持つJA職員が検査しました。本年も厳しい気象条件の中での栽培となりましたが、色・つや・粒張りともに例年並みの品質を確保しています。初検査に先立ち同地区本部の坂本満本部長は「今年も皆さまが丹精込めて育てた新米が多く出荷され、大変嬉しく思います。資材高騰が続く厳しい農業情勢ですが、コストや相場をしっかりと見極め、農家の皆さまの利益確保と生産意欲向上に向けて全力で努めてまいります」とあいさつ。

当地区本部では、令和8年産の米検査を管内6施設で、12月25日まで延べ114回行い、195,000袋(5,850トン)の集荷を計画しています。引き続き、1袋でも多くJAへ出荷いただきますようお願いいたします。



米の検査をするJA職員

多伎いちじく出発式 今年も高品質な仕上がり

JAしまね多伎いちじく生産部会は8月21日、多伎農産物集荷所で多伎いちじく出発式を開きました。生産者のほか県や市、JA関係者など約30人が出席。「多伎町いさり火太鼓同好会」の演奏とテープカットで出発を祝い、特産の「多伎いちじく」を載せたトラックを拍手で送り出しました。

今年産のいちじくは、春先の低温により生育に若干の遅れが見られたものの、その後の気温上昇で順調に回復し、着果量は十分。また、梅雨時期の降雨にも恵まれたことで、玉太りが良く、糖度のしっかりと乗った高品質ないちじくに仕上がっています。出荷は山陰両県をはじめ、山陽や関西の計11市場に向けて10月下旬まで続きます。

同部会の立脇渉部会長は「今年も玉太りが非常に良く、さっぱりとした甘みの特徴のいちじくに仕上がっています。安全安心でおいしい多伎いちじくを多くの方に味わっていただきたいです」と話しました。



出荷をむかえた多伎いちじく

「神さまだってスイーツ週間」 出雲大社神門通りで「神紅」の 魅力をPR

島根県主催の神紅スイーツフェスタ「神さまだってスイーツ週間」が8月1日から14日までの2週間、出雲大社正門前商店街神門通りにて開催されました。このイベントは、島根県が開発したオリジナルぶどう「神紅」の魅力を広く発信することを目的に開かれ、期間中は神門通りのカフェや和菓子店など全12店舗が、それぞれ趣向を凝らした期間限定のオリジナル神紅スイーツを販売しました。

イベントに併せて、ＪＡしまね出雲地区本部は8月8日、「神紅」の生果の試食宣伝販売を実施。当日は県外からの観光客を中心に多くのお客様が立ち寄り、「初めて食べたが、とても甘くておいしい」などといった感想が寄せられました。



「神紅」の魅力をPR

「親子ちゃぐりんフェスタ」開催 フレッシュミズ出雲

ＪＡしまねフレッシュミズ出雲は8月2日、ラピタ本店2階ふれあいの家「縁」で「親子ちゃぐりんフェスタ」を開きました。フレッシュミズメンバーに加え、管内から広く参加者を募り、親子で楽しみながら「食と農」について学べるイベントとして開催。当日はスタッフを含む約30人が参加し、「ちゃぐりん」を活用した実験や調理体験を楽しみました。

参加者はまず「あわの実験」と題した、油、酢、重曹を使ったサラダドレッシング作りに挑戦。その後、親子で協力しながらフルーツあめやふりかけ作りにも取り組みました。調理後には、フレッシュミズメンバーが作った豚汁とともに完成した料理を味わい、参加者からは「おいしい」という声が聞かれ、たくさんの笑顔が見られました。



ふりかけ作りに挑戦



フルーツにあめを絡めてみる

「第21回出雲神話まつり」 出雲盆踊りにＪＡ役職員も参加

出雲神話まつり振興会と同実行委員会主催の「第21回出雲神話まつり」が8月8日、22日に開催され、8日に行われた「出雲盆踊り」に、ＪＡしまね出雲地区本部の役職員も参加しました。今年は役職員26人が参加し、出雲市今市町のくにびき中央通りを踊りながら練り歩きました。また、役員を中心に「国消国産」のPRとして、見物に訪れた人々へ島根県産米を使用したポン菓子（ぽん菓子）の配布も行いました。

「出雲盆踊り」には、同ＪＡの出雲女性部長浜支部、出雲女性部四絡支部防火クラブなど、17団体約370人が参加。それぞれそろいの浴衣などを着て、「出雲盆踊り」を見物に訪れた大勢の人々の前で踊りを披露しました。

22日には大津神立河川敷公園で花火大会が行われ、色鮮やかな大輪の花火が出雲の夜空を彩りました。



「国消国産」のPRとしてポン菓子を配布する
坂本満本部長





立脇

たてわき

渉

わたる

(72)

—いちじく—

栽培面積

・品種：蓬萊柿 5.3a

多伎町でいちじくを栽培している立脇渉さん。定年退職を機に、立脇さんのお父さんが始めたいちじく栽培を継ぎ、現在5.3aの面積で栽培に励んでいます。上品な甘みと爽やかな風味が特徴の「多伎いちじく」。立脇さんは『地域の特産である「多伎いちじく」を多くの方に届けたい」という思いのもと、日々丁寧な栽培に努めています。

品質と作業性を高める栽培管理

水はけの良い土壌と、冬場の地温を保つ海風のおかげで降霜も少なく、いちじく栽培に適した多伎町。そんな多伎町の中でも、海から少し離れた場所に位置する立脇さんの圃場は、寒さや霜の影響を受けやすい環境でした。そこで、天候に左右されにくく、安定した品質と早期出荷を実現するため、立脇さんのお父さんがハウス栽培へと移行。

栽培にあたっては、ハウスに棚を設け、枝を広げて固定する「棚仕立て」を導入し、樹勢の強い品種である「蓬萊柿」の生長を細かく管理しています。また、枝を横にすることで果実の高さが一定になり、収穫などの作業効率も向上。いちじくの品質を第一に考えつつ、作業性も意識しながら日々の栽培に励んでいます。

良質ないちじくを育てるために

立脇さんが良質ないちじくを育てる上で最も大切にしているのは、日々の細やかな観察です。毎日朝と夕方には必ずハウスへ出かけ、果実の開き具合や色付きなどを丁寧に確認。また、一度発生する

と樹全体に影響を及ぼす恐れのある株枯病や紋羽病といった土壌由来の病気にも細心の注意を払い、わずかな異変も見逃さないよう徹底した管理を行っています。さらに、出荷の際には「3回ルール」と呼ばれる部会独自の検査も実施。これは、スリップスという害虫による被害果が市場に流通するのを防ぐため、出荷前の果実を検査員が3回にわたって確認するというものです。こうした栽培から出荷までの徹底した品質管理で、部会一丸となって「多伎いちじく」のブランド維持に努めています。

産地を支え、次世代へつなぐ

JAしまね多伎いちじく生産部会の部長も務める立脇さん。多伎いちじくの更なる産地振興に向けて、誰もが栽培に取り組みやすい環境づくりにも力を入れています。現在、出雲市が開催するアグリビジネススクールでは「多伎いちじくチャレンジ講座」が開講されており、専門的な知識や技術を学ぼうと町内外から受講生が集まっています。

「新たに栽培を始める方もおられ、大変嬉しく思います。新規就農者の方も、現在栽培に取り組んでいる方も、誰もが長く栽培を続けられる環境を整えていきたいです」と話す立脇さん。これからも自ら安全で安心な多伎いちじく栽培に励むとともに、多伎いちじくのブランドを守るため、誰もが安心して栽培に取り組める産地づくりに励んでいます。



出雲市は、令和9年(2027)初夏、稗原地区でトキを放鳥します。
放鳥まで1年をきり、改めてトキの生態をはじめ、放鳥・野生復帰に取り組む
意義や活動内容についてシリーズでお知らせします。

トキってどんな鳥？

学名 ニッポニア・ニッポン

トキの歴史

昔、トキは日本の各地で見ることができましたが、美しい羽や食用を目的とした狩猟、近代化に伴うトキの生息環境の激変により徐々に生息数を減らし、昭和56年(1981)に佐渡に生息していた最後の5羽が保護のために捕獲され、日本の空からトキの姿は消えてしまいました。

出雲との関わり

江戸時代中期に編さんされた『出雲国産物帳』にトキは「紅鶴」と記載されています。同時に「白からす」や「牛からす」という方言名も併記されており、出雲地方においてトキは広く身近な存在であったことがうかがえます。

近代においては、大正時代に発行された『島根県誌』において、「宍道湖にはしばしばトキ、ハクチョウが来る」と記載されており、その頃までトキが生息していた記録があります。

トキのエサ

トキは肉食の鳥であり、田んぼや湿地にすむ生き物を食べます。稲や野菜は食べません。

トキがエサを採る場所

トキは主に田んぼでエサを採ります。
稲が生長する夏は、足の短いトキは田んぼに入ることができず、周辺のあぜや草地、ビオトープや田んぼ内の土水路でエサを採ることが増えます。



画像提供:環境省

里山に生きるトキ

出雲市トキ野生復帰アドバイザー 星野 由美子
(島根県立三瓶自然館サヒメル学芸課長)

トキは翼を広げると約140cm、全長約75cmの鳥で、立つと70~80cmほどの高さになります。田んぼや水辺を歩きながら、ドジョウやカエル、水生昆虫などを食べています。遠くから見ると白く見えますが、翼や尾には淡い桃色があり、トキに由来する「朱鷺色」と呼ばれています。繁殖期になると首の後ろから出る黒っぽい粉を羽に塗り広げ、首や背中が灰色になります。まるで化粧をするようなおもしろい習性です。



7月~12月頃のトキ



1月~6月頃(繁殖期)のトキ



画像提供:環境省

巣作りは春から初夏にかけて行い、スギやマツ、コナラ、シイ類などの大きな木の上に枯れ枝を組んで巣を作ります。秋から冬には群れで行動することもあります。トキが暮らすためには、生きものが豊富な田んぼや水辺に加え、巣作りや子育ての場となる雑木林なども欠かせません。トキの存在は、多様な生きものが暮らす里地里山の豊かさを示しているともいえるでしょう。

いずもトキファンクラブ
LINE 会員募集中!



【お問い合わせ】出雲市政策企画課プロジェクト推進室 TEL:0853-21-6079

出雲女性部・やすらぎ会共同企画「フードドライブ」 ～ たくさんのご寄付ありがとうございました! ～

JAしまね出雲女性部とやすらぎ会は7月、JA職員とともにフードドライブに取り組みました。部員・会員・地域の方々に家庭で余っている食料品・日用品の寄付をお願いしたところ、たくさんの品をお寄せいただきました。ご寄付いただいたものは出雲市社会福祉協議会を通じ、必要とされている方へお渡しいただきました。ご協力ありがとうございました。



中部地区



東部地区



西部地区



河内地区



南部地区



出雲地区本部

グリーンセンターからのお知らせ

いつもグリーンセンターをご利用いただき、誠にありがとうございます。
棚卸および連休対応のため、下記のとおり営業スケジュールを一部変更いたします。
ご来店の際は、あらかじめ日になちをご確認いただきますようお願い申し上げます。

⚠ 全店一斉休店のお知らせ

9月30日(水)は棚卸のため、「全店休店」となります。

💡 本来の休店日を「特別営業」する日のご案内

9月30日の全店休店や連休に伴い、本来は定休日となる以下の日に**特別営業**いたします。

- ・9月22日(火・祝)：出雲店
- ・9月23日(水・祝)：南店・ひらた店
- ・9月29日(火)：出雲店
- ・10月1日(木)：大社店

※上記以外の日は、通常通りのスケジュールで営業いたします。皆様のご来店を、スタッフ一同心よりお待ちしております。

お問い合わせ先 JAしまね出雲地区本部生産資材課 TEL:21-6047



出雲市農政会議だより

令和8年9月

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALまね出雲地区本部 営農企画課内)

発行責任者：事務局長 小川 卓哉

No.126

【活動内容報告】

○出雲市農政懇談会の開催

出雲市農政会議は8月7日、令和8年度出雲市農政懇談会をラピタウェディングパレスで開催しました。当日は、出雲市農政会議、出雲市農政議員連盟、出雲市、JAしまね出雲地区本部から総勢84名が参加しました。

中国四国農政局より講師を招き、食料システム法に基づく米コスト指標について研修を行った後、懇談会では農政会議各支部および各生産部会などから出た要望を10項目にまとめた「令和9年度出雲市農業振興施策確立に関する要望事項」の各項目に対して現状の問題点の報告や要望に対する思いなど活発に意見を交わしました。



要望項目について質問する会員



質疑に回答する出雲市農政議員連盟の寺本淳一会長

○出雲市農業振興施策確立に関する要望・陳情の実施

出雲市農政懇談会で頂いた意見をふまえた「要望事項」を、8月18日に、出雲市長へ要望、20日に、出雲市議会へ陳情しました。要望事項については、以下のとおりです。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 農業情勢への的確な対応について | 6. 耕作不利益地に対する重点施策の実施について |
| 2. 新たな水田政策について | 7. 担い手確保・創出に向けた支援の強化について |
| 3. 農畜産物の適正な価格形成の実現について | 8. 持続可能な農業の実現に対する支援について |
| 4. 消費税減税に伴う農業者への影響緩和対策について | 9. 国営緊急農地再編整備事業（宍道湖西岸地区）について |
| 5. 懸け橋事業およびチャレンジ事業の継続実施について | 10. 特定外来生物対策について |



飯塚俊之市長へ要望書を提出



出雲市議会の伊藤繁満議長と寺本淳一副議長へ陳情書を提出

輝け!

いずもスマイル

今年4月から、長浜コミュニティセンターで勤務している福田さつきさん。現在、事務作業をはじめ、広報誌の配布やイベントの運営補助など、地域の皆さんの暮らしを支える幅広い業務に携わっています。

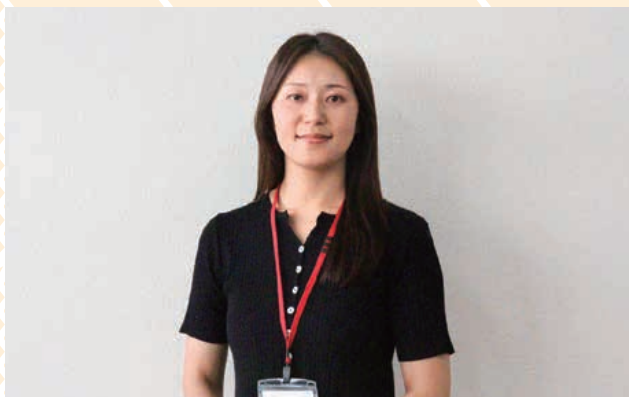
着任当初、コミュニティセンターの役割や多様な業務内容に戸惑うこともあったという福田さん。しかし、日々の業務を通じて、この場所が地域の活動を支える拠点であると実感するようになりました。仕事内容が多岐にわたり、慣れない業務と向き合う毎日ですが、「地域の皆さんが楽しむ姿を間近で見られること、そして自分もその場に関われていることが何よりも嬉しいです」と福田さんは話します。分からないことは、先輩職員や地域の皆さんに教わりながら、一つひとつ丁寧に日々の仕事に取り組んでいます。

2人の子どもの母親でもある福田さん。休日は家族と出かけたり、散歩したりと穏やかな時間を過ごしています。近所を散歩している時には、地域の方に声をかけていただいたり、畑で育てた野菜をいただき

出雲市東園町

ふくだ

福田 さつきさん(38歳)



たり。コミュニティセンターで働き始めて地域の方との交流が増えた今、以前から感じていたこの地域の温かさをより身近に感じるようになりました。

地域の拠点として、誰もが利用するコミュニティセンター。そんな場所だからこそ、福田さんは『日常の小さな困りごとでも相談できるような、親しみやすい存在』を目指しています。これからも常に笑顔で、一人ひとりと丁寧に向き合う姿勢を大切に、日々の業務に励んでいきます。

健康ライフかわら版

職場のみんなでチャレンジ!健康づくり!

～9月はしまね☆健康づくりチャレンジ月間です～

島根県では、毎年9月を「しまね☆健康づくりチャレンジ月間」に定めています。

職場や家庭で積極的に健康づくりに取り組んで、「健康長寿日本一（健康寿命の延伸）」を目指しましょう♪



9月
開催

しまね☆健康づくりチャレンジ月間
～「プラス1」で健康長寿を目指そう～

こんなことから始めてみませんか?

- ★食事に関する「+1」
1日の食事で、野菜を1皿増やす
- ★運動に関する「+1」
いつもより10分多く歩く
- ★その他の健康づくり「+1」
毎日決まった時間に血圧を測定するなど

詳細は島根県ホームページをチェック!

島根県 健康づくりチャレンジ月間

チャレンジ月間に
取り組んで
プレゼントに
応募しよう!



特設サイト

10月
開催

みんなで歩こうチャレンジコンテスト

「生活に取り入れよう運動!続けよう体力づくり!」を
合言葉に、個人や友人、職場の同僚や家族で楽しく体を
動かしてみませんか?

★チャレンジ部門（個人 or チーム参加）
1か月の平均歩数 8000 歩を目指して
取り組む

★プラスワン部門（個人 or 家族参加）
体を動かすことについて目標を設定し
取り組む

詳細は出雲保健所ホームページをチェック!

出雲保健所 チャレンジコンテスト

昨年は
多くの事業所から
チーム参加が
ありました!



出雲保健所 HP

熱中症対策も忘れずに!

- ・のどが渇いていなくても、こまめに水分補給
- ・暑さ指数を確認する、暑い時間帯の活動は避ける など



お問い合わせ先

出雲保健所 健康増進課 TEL 21-8785



農業のために 地域のために 明日のために

JA 共済の地域貢献活動

●トキの餌場となるビオトープがあちこちに整備され、安全に子育て、生息できることを祈っています。出雲の空をトキが自由に飛び姿を夢見て、願っています。

JA：暑い日が続き、なかなか秋が来ないなと感じる8月下旬。それでも夜は少し涼しくなり、コオロギの鳴き声も聞こえるようになった。きまじく。童謡でおなじみのクツワムシ。たしかに私も見かけたことがないよう。今年、秋は、もっと虫たちの合唱に耳を傾けてみようと思います。

●童謡「虫のこえ」にも登場するクツワムシ。実は、あまり見かけないような気がします。一度見て、ガチャガチャという鳴き声も聴いてみたいです。

(荒茅町 S・Iさん)

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」...ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

JA：我が家でも祖父父母が畑で野菜を栽培しており、夏にはキュウリやトマトなど、夏野菜をたくさん味わいました!! いいよ。秋がやってきました。我が家の定番野菜は何になるでしょう。か。おいしい旬の味覚をたくさん味わいたいです。

●『あなたもチャレンジ!家庭菜園』我が家にも小さい畑があり、季節の野菜を作っています。参考にできる野菜もあり重宝しています。

(浜町 H・Iさん)

●夏野菜に見切りをつけて、いざ秋野菜!何を作ろうかと考えたところ、本誌のハウレンソウに出会いました。久しぶりに作ってみようと思いました。

(大津町 S・Kさん)

JA：しまねびよりでは令和9年度のトキ放鳥に向けて、出雲市と連携してトキの連載を行っており、楽しみにしているという声も多くいただいております。これからも連載は続きますので、どうぞお楽しみに!

●いよいよ隣町へトキがやってくることになりました。我が町内の空へ飛んでくる日を楽しみに待ちたいと思います。

(所原町 Y・Iさん)

ます。

(佐田町 M・Iさん)

「3年連続日記」についての重要なお知らせ

これまで当地区本部で取り扱っておりました「3年連続日記」は、取扱業者の廃業に伴い、販売を終了いたしました。長年にわたりご愛顧いただき、誠にありがとうございました。

現在、ラピタ本店では、これまでの「3年連続日記」と類似した「3年連用日記」の予約を承っております。購入をご希望の方は、ラピタ本店2階の生活サポート課カウンターにてお申し込みください。商品の予約・お渡しともに同カウンターにて承ります。

申込み締め切り

9月30日(水)

商品のお渡し

12月中旬頃

※締め切りを過ぎますとご注文を承ることができません。あらかじめご了承ください。また、商品の配達はいたしかねます。

お問い合わせ先：ラピタ本店生活サポート課 TEL：0853-21-6083

令和8年度 LPガス設備調査点検のお知らせ

平素よりJA LPガスをご利用いただき、ありがとうございます。

JAしまね出雲地区本部ガスセンターでは、4年以内に1度、法令に基づいた消費設備の点検・調査を行っております。

下記の予定で、調査の委託をしている島根県中央LPガス保安センター協同組合の職員が伺いますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

月	地 区
10月	湖陵地区・高松地区・大津地区
11月	
12月	

※左記予定は進行状況等により、変更となる可能性もありますのでご了承ください。

【LPガス設備調査点検とは】

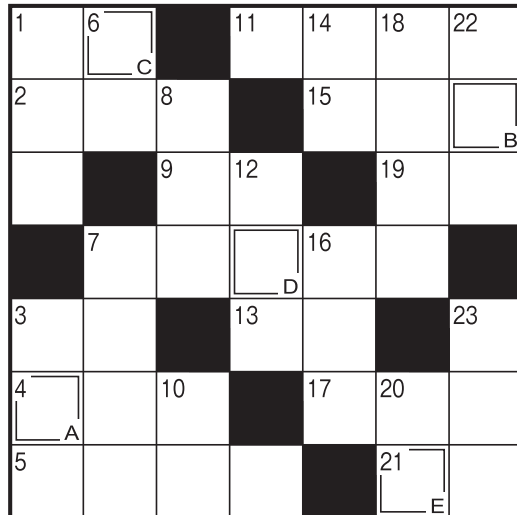
- 供給設備・消費設備のガス漏れの有無などの点検を行うことです。
- 4年以内に1回、安全のために実施することが法律で義務付けられております。尚、この点検・調査は無料です。料金が発生することはございません。

お問い合わせ先：JAしまね出雲地区本部ガスセンター TEL：0853-28-1234



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え
A B C D E

タデのカギ

- ②おでんにつける黄色い薬味
- ③アフリカ大陸北部に広がる——
砂漠
- ⑥仏花によく使われます
- ⑦運動会の競技のひとつ
- ⑧小豆は昔、赤い——と呼ばれた
した
- ⑩えんぺらがある魚介類
- ⑫ダーウィンが提唱した——論
- ⑭夫の配偶者です
- ⑯皮がむきやすい黄色い果物
- ⑱秋桜ともいわれる花
- ⑳いざというとき、体を膨らませ
る魚
- ㉑酒などを買う前に、味や香りを
確認
- ㉒『考える人』で知られる彫刻家

ヨコのカギ

- ①——食べば鐘が鳴るなり法隆寺
(子規)
- ②ヒトコブだったりフタコブだっ
たり
- ③味噌煮にしてもおいしい魚
- ④元のものから分かれ出ること。
新たな問題が——する
- ⑤橋につけられた柵
- ⑦油絵を描くのに使う布。画布と
もいいます
- ⑨——の上にも三年
- ⑪転居、屋移りともいいます
- ⑬漢字から作られました
- ⑮歯を抜くときにかけるもの
- ⑰付けている人は誰なのかが書い
てあります
- ⑲寺院に入るときくぐることも
- ㉑彼はクラスで——を抜いて足が
速い

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌
に関するご意見・ご感想を記入して、下
記宛先にお送りください。右記の二次
元コードからもご応募いただけます。



● 賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全
体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1

JAしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係

2026年10月2日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「クツワムシ」

イ	ワ	シ	グ	モ	オ
イ	モ	モ	シ	ヤ	
ジ	ン	ド	イ	ツ	ゴ
ユ	ア	ク	ロ	コ	
ウ	ワ	バ	ミ	フ	ロ
ゴ	イ	シ	ラ	ン	
ヤ	リ	ズ	ム	カン	

俳句の広場

選句者 「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

最優秀賞

玉音を釜山で父母と終戦日

出雲市 藤江 堯様

優秀賞

新盆のい草の香る客間かな

出雲市 石川 式子様

青田見る子を見るごとき農夫の眼

浜田市 三沢 孝子様

蛸や吾にぶつかりて何急ぐ

浜田市 小川美砂子様

佳作

春時雨夫とふたり塩ラーメン
立秋や墓も重荷となりけり
丸く盛る仏の飯も今朝の秋
たんごの日みこし行列我子探す
セミよりも元氣いっぱい兄弟ゲンカ

出雲市 中尾 由美様
安来市 斎藤美重子様
出雲市 北村 功様
江津市 井上 和子様
出雲市 多々納すみれ様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」10月号 定価900円

ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）10月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、
ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

お取引をもっと簡単・便利に!

JAバンク スマイルナビ



各支店の貯金窓口では、
タブレット端末でのお取引受付を行っております。
手書きだと大変な伝票・書類への記入が不用になり、
タブレット画面に沿って入力・選択するだけで、
簡単にお取引の受付ができます。



ご利用いただけるお取引

お預入れ



お引出し



お振込み

お届け内容の
変更

定期貯金



定期積金

普通貯金等
口座開設
※原則ご新規の
お客様向け普通貯金等
のご解約キャッシュカードの
発行・再発行等
JA CASH
CARD

※キャッシュカードをご持参いただければ、口座番号などの入力が省略できます。ご不明な点がございましたら、支店職員まで
お気軽にお尋ねください。

※一部お取引についてはご利用いただけない場合がございます。

アグリミーティング & 第11回 農機総合展示会

持続可能な農業で
未来を耕す

未来へ繋ぐ

×

儲かるヒント大集合

日時

2026.

11.20日(金)・21日(土)

9:30~15:30

9:30~14:00

会場

出雲ドーム

出雲市矢野町999

メインセミナー

- ☆水稻の高温障害対策について
- ☆91農業（キュウイチノウギョウ）～労働力確保の取組み～
- ☆クボタスマート農機の活用について
- ☆集落営農組織における水田園芸の多角化による収益向上

各種スマート農機実演

- ☆ドローン実演飛行
 - ☆ラジコン草刈機
 - ☆ラジコンスピードスプレーヤー
- ※当日の天候や手続きにより
内容変更や中止になる場合がございます。





玄米保冷库

業務用冷蔵庫の
トップブランド

ホシザキ

ロングラン
5年保証

信頼の
日本製

省エネ
市場最優
40%削減!

おかげさまで
シリーズ
販売累計
30,000台突破!

玄米
野菜
どちらも
冷やせる

玄米保冷库と
スチール棚を
ご不用な玄米保冷库
または米保管庫、**無料引取り**

ご不用になった同等サイズの玄米保冷库又は米保管庫を
1台無料で引取り致します。

無料引取り
申込番号 **7018**

ご希望の方は、玄米保冷库・スチール棚
と左の「無料引取り申込番号」の
3つの申込番号をご注文ください。

詳しくはフリーダイヤル0120-889-147までお問合せください。
※ご購入1台につき無料引取りは1台限りです。※お届け当日のお申込みは受けられません。
※解体作業をともなうシナプル型やフレッズ型は引取り対象外となります。

6袋タイプ

標準仕様 送料・設置料・税込
6袋タイプでこの価格!
195,900円

10袋タイプ

標準仕様 送料・設置料・税込
10袋タイプでこの価格!
215,900円

14袋タイプ

標準仕様 送料・設置料・税込
14袋タイプでこの価格!
219,900円

ホシザキ製玄米保冷库	■価格表	申込番号	設置込み 送料込/税込価格	標準仕様・高性能タイプ共通 (外寸/約cm) 幅×奥行×高さ (内寸/約cm) 幅×奥行×高さ	重量 (約)	定格消費電力 (50/60Hz)	電気代目安 1ヶ月(平均電圧) (50/60Hz)
6袋 (3俵)	標準仕様	7001	195,900円	60 × 78.1 × 163	54kg	150/160W	380円/369円
	高圧型 40℃仕様	7002	225,900円	50 × 67 × 120	57kg	165/180W	332円/328円
10袋 (5俵)	標準仕様	7004	215,900円	85 × 78.3 × 148.1	60kg	150/160W	391円/391円
	高圧型 40℃仕様	7005	245,900円	77 × 67 × 104	63kg	165/185W	339円/347円
14袋 (7俵)	標準仕様	7007	219,900円	85 × 78.3 × 184.1	70kg	150/165W	391円/391円
	高圧型 40℃仕様	7008	249,900円	77 × 67 × 140	73kg	170/185W	339円/347円

材質: 外装/内装 ステンレス鋼板、(側面他) カラー鋼板、(背面) 亜鉛メッキ鋼板、内装/ABS樹脂、電源: AC100V (50/60Hz)、電源コード: 約2.8m

●加湿・保湿機能はございません。 ●外気温が低い場合は設定温度以下になり、運転を自動で停止する場合があります。 ●家庭用冷蔵庫より動作音が響く場合があります。 ●電気代はあくまで目安です。使用状況によって異なる場合がございます。(1kWh当り31円/玄米モード運転で計算) ●米袋のタイプによっては収納しにくい場合がありますので、米袋のサイズと保冷库内寸を事前にご確認ください。 ●設置場所には米袋を含め数百kg以上の荷重がかかります。しっかりと床に設置してください。 ●庫内温度を均一に保つため、冬場でも庫内ファンは常時回転します(設定温度7度以下は連続運転、8度以上は間欠運転)。

保冷库用スチール棚 (TC23 (ホシザキ用))
ががじざんオリジナル 中国製

空いた庫内を
有効活用!

高さ調節19cm間隔
(6袋のみ10cm間隔)

1枚当り耐荷重
6号/約50kg
10-14号/約30kg

サイズ(約cm)
6号/49.2×59
10-14号/77.5×59

申込番号 送料込/税込価格

6袋用 7003 **10,990円**

10-14袋用 7006 **13,490円**

ご注文は: 出雲地区本部ラピタ本店生活サポート課 TEL 0853-21-6080 / FAX 0853-21-6084

星空ガーデン
LAPITA
BBQ beer garden

BBQビアガーデン
ラピタ屋上

星空 ガーデン

2026

当日ラピタで
購入した食材
持ち込みOK!!

※購入レシートを確認させて
いただきます。

すべてのプランに
島根県産きめむずめ使用

ご飯・ソフトドリンク
飲み放題付!

2026 **10/31** 土まで

17:30 ~ 21:00

[ラストオーダー]

食べ物 20:30
ドリンク 20:45

バーベキュー
プラン 事前予約あり **3,000円** 当日料金 **3,500円**

キッズプラン 小学生以下 事前予約あり **1,700円** 当日料金 **2,000円**

食材持ち込み
プラン

中学生以上 **2,000円** 小学生 **1,000円**

アルコール飲料 飲み放題
お一人さま **+2,000円**

インターネットでの予約は
「ぐるなび」から

予約はこちら 24時間自動受付

検索はこちら ラピタビアガーデン

お電話での予約・
お問い合わせ先 **050-5486-3296**
(9:00-17:00 受付)

お席はテント席、座敷席、アウトドア席、オープン席より選べます。
雨天の場合はテント席のみご利用が可能です。
※炭火利用はテント席以外となります。
テント内ではコンロをご利用いただく形式となります。

定休日
水曜日
(9/23は開席)

※詳しくはHPをご覧ください。

マツモトキヨシ ラピタはまやま店 閉店 売り尽くし セール

2026年9月30日(水)まで開催中

マツモトキヨシラピタはまやま店は2026年9月30日(水)をもちまして閉店させていただく事になりました。長らくのご愛顧誠にありがとうございました。

営業時間変更のお知らせ

棚卸しの為

ラピタ全店

9月30日(水)は

午後7時閉店

とさせて
頂きます



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

コーンと塩昆布のチキンバーグ

材料（4人分）

鶏むねミンチ……………250g
コーン缶……………100g
えのきたけ……………1袋
卵……………1個
小麦粉……………大さじ3
塩昆布……………6g
油……………小さじ2
レタス……………適量
ケチャップ……………適量

作り方

- ①えのきたけは石づきを除いて、みじん切りにする。
- ②コーンは水切りしておく。
- ③ボウルにAを全部入れてしっかり混ぜ、8等分にして平たい小判型にする。
- ④フライパンを中火で温め、油を引いて、③を並べ入れて焼き、焼き色が付いたら裏返して蓋をし、5～6分焼く。
- ⑤レタスを皿に敷き、④を盛る。

コメント

- ・コーンの甘味とプチプチ食感が楽しめます。
- ・お弁当のおかずにもピッタリの一品！



アレンジ

- ・塩昆布をシュレッダーチーズ40gに替えてもOK！
- ・ミートボール風に丸めて揚げることもできます。
- ・ポン酢やソースをかけたり、甘酢あんをかけたりしても美味しいです。

豚肉とチーズの茄子巻き

材料（4人分）

茄子……………2本（1本170g）
塩……………ふたつまみ
豚バラ肉薄切り……………120g
ピザ用チーズ……………40g
小麦粉……………大さじ2
ミニトマト……………4～6個
バジル……………適量
爪楊枝……………4本
クッキングシート……………適量

作り方

- ①茄子はヘタを除き、縦に薄くスライスして塩を振り、10分間おく。
- ②豚バラ肉は長さを半分に切る。
- ③①の茄子の水気をふき、小麦粉を茶こしで薄く振り、豚肉をのせる。
- ④トースターの天板にクッキングシートを敷き、オリーブ油を薄く塗る。（トースター対応のクッキングシートを、用法を守ってご使用ください）
- ⑤豚肉の上に小麦粉を薄く振り、チーズをのせて、ヘタの方からきつく巻き、巻き終わりを下にして④に並べ入れる。
- ⑥残りも同様にして巻き、④の上に並べ入れる。
- ⑦茄子の端っこは、皮面を上にして小麦粉を振り、肉、チーズをのせて巻き、爪楊枝で止め、④の上にのせる。
- ⑧トースターで15分間、肉に火が通るまで焼く。※オーブンで焼く場合は200度で15分（焦げそうな場合はアルミホイルをかける）



コメント

- ・茄子を薄く切って塩でしんなりさせるのがポイント！硬くて巻きにくい時は爪楊枝を刺して止めます。
- ・電子レンジ（600wで6～7分加熱）やフライパン（蓋をして蒸し焼き）でも出来ます。
- ・とろろの茄子と溶けたチーズがおかずにもおつまみにもなります！

アレンジ

- ・青じそやピーマン、トマトと一緒に巻いて味変も楽しめます。
- ・豚肉で茄子を巻いても美味しくできます。

健康散歩
For Your Health

春だけじゃない、秋の花粉症対策

JA島根厚生連

花粉症は世界中で増えているアレルギー疾患の一つです。日本では約60種類の植物の花粉が原因で花粉症を引き起こすと報告されています。春のイメージが強いですが、一年中何かしらの花粉が飛散しているため、いつでも発症する可能性があります。

秋の花粉症の原因はブタクサやヨモギ、カナムグラなどの草の花粉で、道端や公園などの身近な場所に自生しています。地域や種類によって異なりますが、多くは8月から花粉が飛散し始め、10月にかけて飛散量が増加します。樹木ではなく背丈の低い雑草が中心となるため、風に乗って広範囲に飛散するスギ花粉と比べると飛散距離が数十～数百m程度と短いことが特徴です。

花粉症の症状に多いのが、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ



や充血などです。また秋の花粉はスギなどに比べて粒子が小さいものが多く、体の奥まで入り込みやすいため、のどから気管支にかけての症状に特に注意が必要です。

対策は、基本的に春の花粉症と同じで、外出時の服装は花粉が付着しにくいポリエステルやナイロンなど表面がツルツルしている素材の服を選び、マスクや眼鏡などで花粉を防ぎましょう。帰宅時は洋服や髪の毛に付いた花粉を払い落とし、手洗いやうがい、洗顔などで花粉を落としましょう。秋の花粉ならではの対策としては、原因となる植物の生えている場所に近づかないことが一番です。散歩やジョギングをするなどは、雑草の多い河川敷や公園、空き地は避けましょう。



秋の花粉症は風邪の症状と似ているため、花粉症だと気づかないことがあります。症状が長引く場合は、耳鼻咽喉科や内科の受診をお勧めします。

【編集後記】今年も新米が出回る時期になりました。9月20日には松江市のくまびきメッセで、今年初開催のイベント「JAしまね島根米まんぷくフェスタ2026」を開催いたします。たくさんのお米を用意し、様々な催しを行いますので、ぜひご参加くださいませ！